

資料3 「川越ゆりえ展 一心の虫たちー」を開催します

新湊博物館初の現代アート展、川越^{かわごえ}ゆりえ（市出身の造形作家）展を開催します。川越さんは、1987年生まれ、富山大学在学中より、精力的に作品を発表し、次第に「人間の心に潜む様々な感情や弱さを架空の虫として表現する」という独自のスタイルを確立され、全国から注目を集めています。

川越さんが生み出す不思議な虫たちの幻想的で遊び心あふれる「ユリエ・ワールド」をお楽しみください。

1 開催期間等

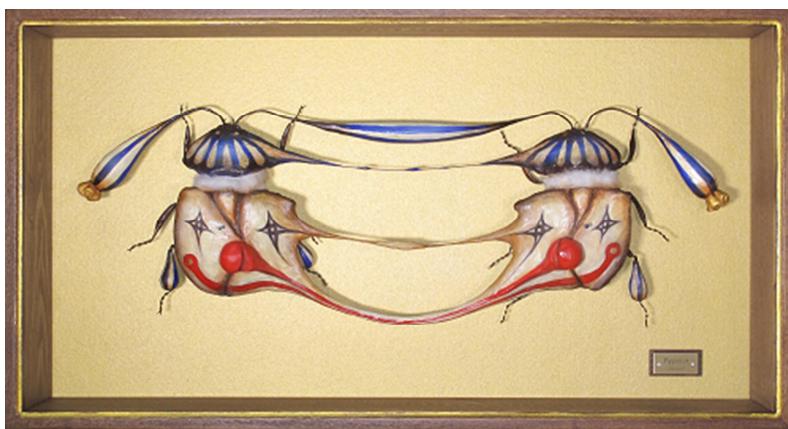
期 間：7月12日（金）～9月16日（月・祝）

休 館 日：火曜日

開館時間：午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）

2 展示概要

川越さんの作家活動を2009年から現在にいたる作品により振り返ります。



どちらも私(2022-I) 2022年



羽化一玉虫色 2023年

3 その他

■川越ゆりえさんによるワークショップ「心の虫」づくり

日 時：7月27日（土） ① 午前10時～正午

② 午後1時30分～午後3時30分

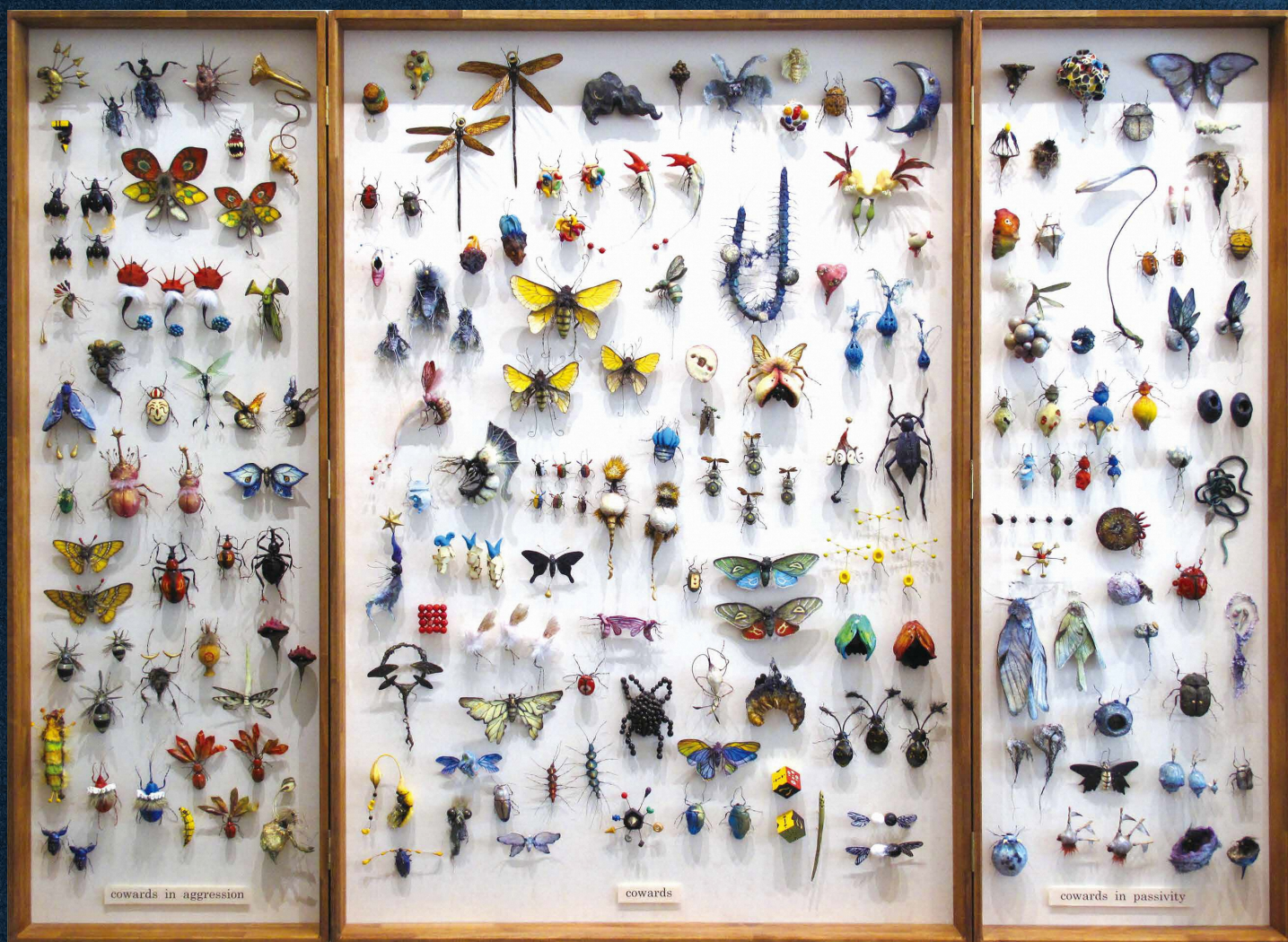
参加費：300円（参加費と別に観覧券が必要となります。）

■学芸員による解説会

日 時：7月13日・27日、8月3日・17日・31日、9月7日・14日

いずれも午後1時30分から30分程度

参加費：無料（要観覧券）



弱虫標本 2013年

富山県民芸術文化祭2024協賛事業
射水市新湊博物館 企画展

川越ゆりえ展

—心の虫たち—

2024年 7月12日(金)~9月16日(月・祝)

射水市新湊博物館

開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日/火曜日

主催/射水市新湊博物館

後援/射水ケーブルネットワーク エフエムいみず 富山県人社 富山県芸術文化協会 富山県美術連合会

富山県洋画連盟 富山県工芸作家連盟 射水市芸術文化協会 射水市美術協会

協賛/富山県民芸術文化祭実行委員会

Yurie Kawagoe

川越ゆりえ展

ー心の虫たちー

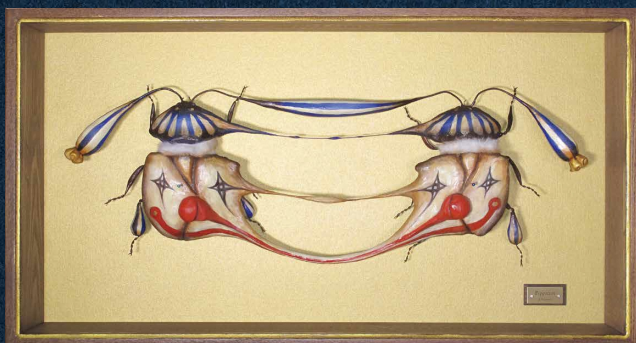
川越ゆりえは、富山県在住の造形作家で、人の心に潜む様々な感情や弱さを、架空の虫の美しい姿へと高めた作品で全国的な注目を集めています。本展覧会では、川越のこれまでの創作活動の歩みを2009年から現在にいたる作品により振り返ります。作家が愛おしいと語る「感情の虫」たちが織りなす幻想的で、遊び心があり、格調高い「ユリエ・ワールド」をぜひお楽しみください。



感情標本 2009年



誰もが夜を持っている 2013年



どちらも私 (2022-I) 2022年



飼育箱シリーズ「幼籠」 2017年

展示解説会

7月13、27日(土)

8月3、17、31日(土)

9月7、14日(土)

午後1時30分～(30分程度)

※臨時開催することもあります。当館HP、SNSをチェック

申込不要(当日の観覧券が必要です)

ワークショップ

●「心の虫」づくり

7月27日(土)

①午前10時～午後0時

②午後1時30分～3時30分

講師:川越ゆりえ(展示解説あり)

材料費:300円(要観覧券)

参加申込期間:6月28日(金)～7月12日(金)

定員:各回15名(抽選)



●「ストームグラス」づくり

8月4日(日)

①午前10時～11時30分

②午後1時～2時30分

③午後3時～4時30分

材料費:500円(要観覧券)

参加申込期間:7月5日(金)～19日(金)

定員:各回15名(抽選)



申込先はQRコードから

ご案内

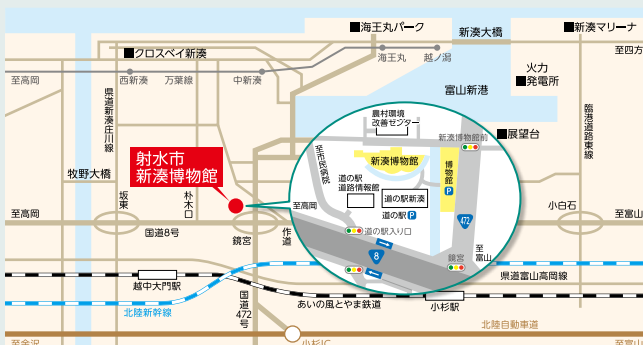
交通案内

- ・万葉線中新湊駅からタクシーで約6分
- ・あいの風とやま鉄道小杉駅からタクシーで約10分
- ・北陸道小杉I.C.から国道472号を車で北へ約15分
- ※道の駅「カモンパーク新湊」北側に隣接

観覧料

区分	個人	団体(20名以上)
一般	310円	250円
65歳以上又は障がいのある方	150円	120円
中学生以下	無料	

※障がいのある方の付添1名無料
※「孫とおどかけ支援事業」対象施設です



次の企画展

I ♥ ワン・ニャン
ー家族になった犬と猫ー

2024年
9月20日(金)
～11月24日(日)

射水市新湊博物館

〒934-0049 富山県射水市鏡宮299番地 TEL(0766)83-0800 FAX(0766)83-0802
E-mail:hakubutsu@city.imizu.lg.jp URL:https://shinminato-museum.jp/

